

英語プレゼンテーションフォーラム



英語プレゼンテーションの様子（写真は下妻中学校）

フォーラムに参加した、下妻中学校3年生 沼尻竜誠さんは「日ごろの練習など全員で協力してきました。先生にもご指導いただき、感謝しています」と話していました。

☎ 指導課

7月13日、千代川公民館において、下妻市内と八千代町内の中学生による英語プレゼンテーションフォーラムが開催されました。将来的にグローバルな視野をもち英語で自分の意見を発信し、他者と協働しながら課題を解決できる人材を育成することを目的とするものです。

フォーラムでは「茨城県をよりよい県にするために、SDGsの視点でできること」をテーマに、各中学校の代表チームがプレゼンテーションと質疑応答を行い、やりとりはすべて英語で進められました。

審査の結果、下妻中学校、東部中学校、下妻第一高等学校附属中学校の3校が8月3日に開催される県西大会への出場資格を手に入れました。

地域おこし協力隊員が新たに就任

7月4日、市役所において、下妻市地域おこし協力隊員として、島本達人さん（長塚在住）に委嘱書が交付されました。

島本さんは、埼玉県草加市出身の50歳。不動産会社社長からの転職で、年齢とともに農業に興味を持つようになったとのこと。今後は梨生産者の下で研修を受け、数年後に梨農家として独立することを目指します。

島本さんは、「梨の栽培についてしっかりと学び、協力隊が終わった後も下妻市果樹組合連合会の会長や副会長のよう、梨農家を20年、30年続けていけるように頑張りたい」と抱負を述べました。

☎ 農業政策課



梨農家として独立を目指す島本さん

青年農業士が表敬訪問

約10年前から農業に従事してきた苅部優太さんが、令和5年7月に青年農業士に認定されたため、菊池市長を表敬訪問しました。

苅部さんは、米やトウモロコシ、ハウレンソウなどの農産物を生産し、個人販売、ふるさと納税返礼、SNSでの情報発信、加工販売の販路拡大に取り組んでいます。また、若手農業者グループ「c1st(クラスタ)」に所属し、地域農業を盛り上げる旗振り役として活動しています。今後の活躍が期待されます。

☎ 農業政策課



地域農業のリーダーとして活躍が期待される苅部さん

自衛官募集相談員3名が委嘱

6月14日、市と自衛隊茨城地方協力本部は、自衛官募集相談員を笠島昇治さん、平間三男さん、近藤由紀子さんの3人に委嘱しました。任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日の2年間です。

茨城地方協力本部の貞方 太本部長は、「一人でも多くの自衛官を採用できるよう相談員のみなさんにはご協力をお願いします」と話していました。

相談員の皆さんには、自衛官志願者に対する情報提供や自衛隊茨城地方協力本部の行う募集に係る広報などの援助・支援を行っていただきます。

☎ 市民課 左から菊池市長、近藤さん、平間さん、笠島さん、貞方本部長



消防ポンプ車が納車



ふるさと下妻寄附金を活用して購入しました



7月19日、下妻市消防団第6分団第2部に新しい消防ポンプ自動車（消防ポンプ車）が納車されました。

納車式において、苅部分団長は「消防ポンプ車の性能を十分に生かせるよう、訓練に励み、災害から市民の安全を守るため、活動していきたいと思っています」と話していました。

☎ 消防防災課

鬼怒川・小貝川クリーン大作戦

7月8日の早朝、「鬼怒川・小貝川クリーン大作戦」が実施されました。

このクリーン大作戦は、今年で33回目を迎え、鬼怒川・小貝川流域の24市町や国土交通省下館河川事務所等で構成する「鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議」が主催し、7月の河川愛護月間に合わせ、河川を常に美しく保ち、正しく安全に利用する気持ちを持ってもらうことを目的に実施されているものです。

当日は小雨が降る中、市内の地域住民や市民団体、企業等から約700名の参加があり、多くのごみが回収されました。

☎ 建設課 地域住民や団体等と一緒にってごみを回収（騰波ノ江・貝越地区）

